

本県における新型コロナ対応の目安（注意・警戒レベル）

○ 各レベルの適用（引き上げ、引き下げ）にあたっては、「レベルの目安」や予測ツール、様々な指標（感染経路不明割合、入院率、今週先週比等）のほか、県内における感染の具体的状況（地域分布、クラスター発生状況等）、首都圏や近隣県の感染状況も踏まえ、総合的に判断する。

- ※ 感染状況によっては、地域を特定した対策や適用レベルよりも高いレベルの対策を講じる場合もある。
- ※ レベルの引き下げは、各レベルの目安を下回る状況が1週間程度継続するほか、各指標等を踏まえ、総合的に判断する。
- ※ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化に応じて随時見直すこととする。

レベル	状 況	レベルの目安	主な対策	従前の分類との比較	
				県 (注意・警戒 レベル)	政府 (ステージ)
0 維持	<ul style="list-style-type: none"> ・新規陽性者数ゼロを維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・病床使用率が5%以下 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人未満 (直近1週間の新規陽性者数の累計が10人以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種率の更なる向上、追加接種の実施 ・積極的疫学調査の徹底 ・総合的な感染対策の継続(基本的な感染防止対策の徹底、第三者認証制度の促進等) 	1	I
				2 【注意】	
1 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的に一般医療が確保され、コロナ医療も対応が可能 ・社会経済活動の段階的な回復が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・病床使用率が5%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人以上15人未満 (直近1週間の新規陽性者数の累計が11人～161人) 	(感染が拡大し、レベル2に到達するおそれがある場合) <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策の強化(感染拡大地域との往来に関する注意喚起等) 	3 【警戒】	II
				4 【特別警戒】	
2 警戒	<ul style="list-style-type: none"> ・新規陽性者が増加傾向 ・一般医療やコロナ医療に負荷が生じ始めているが、適切な対応が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・病床使用率が20%超 ・重症病床使用率が20%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が15人以上 (直近1週間の新規陽性者数の累計が162人以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会食時の人数制限、飲食店への時短要請、感染不安を感じる無症状者への検査要請等 ・政府へまん延防止等重点措置適用の要請を検討 (感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限等) 	5 【非常事態】	III
				5 【非常事態】	
3 特別警戒	<ul style="list-style-type: none"> ・一般医療を制限しなければ、コロナ医療への対応が困難 ・強い対策が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・予測ツールで3週間後に必要とされる病床数が確保病床数に到達 ・病床使用率が50%超 ・重症病床使用率が50%超 	<ul style="list-style-type: none"> ・政府へ緊急事態宣言適用の要請を検討 (感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限、施設の使用制限等) 		IIIの 最終局面 IV
4 非常事態	<ul style="list-style-type: none"> ・一般医療を大きく制限しても、コロナ医療への対応が困難 ・最大確保病床数を超えた数の入院が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・入院を必要とする患者の数が確保病床数を超過 	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる一般医療の制限、積極的疫学調査の重点化 ・政府による災害医療的な広域支援・調整の実施 	—	—